

報 告 書

開催日時	平成 27 年 10 月 13 日 (火) 19 : 00 ~ 20 : 36	
開催場所	東有田公民館	
出席議員	(3 班) 大谷・飯田・古田・安達・渡辺	
	班 長	飯田
	司会者	大谷
	記録者	安達
参加人数	49 名	
主な要望 ・ 提言等	○A氏	
	1、副市長 2 人制について、議員それぞれの判断と理由を聞きたい。 私は反対である。巨大プロジェクトがある場合はいいが、今は必要ない。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 反対。1 名体制でもできる。市長選でも出ておらず、唐突で市民の理解を得られていない。 ・ 賛成。個人的には反対だったが、会派(市政クラブ)としての意見に従った。 ・ 反対。市長が主張する P F I 等の採用は、市民サービスの低下につながる。 ・ 反対。行政のスリム化、人件費の 2 割カット。部長級で対応できる。 ・ 賛成。説明責任は求め、県内状況等を勘案して判断。 	
	2、交通弱者対策が課題である。具体的な考えはあるのか？	
<p>スクールバスの有効活用や、津江絆クラブの仕組みを取り入れられないかも検討している。</p>		
3、スクールバスなど従来からの取組ではなく、間口から間口、戸口から戸口を考えたタクシー配置などの手段も必要ではないか？		
<p>買い物対策についても、以前あった購買車に代わる事業を市が主体となって早急に取り組む必要があると思う。</p>		
<p>行政に投げかけ、よりよい方策にとしていきたい。</p>		
○B氏		
1、都市間交流があるが、日田中津道路の進捗状況は？ 地方創生事業にはないのか？		

詳細は、分からない。大分県の総合戦略の中に、日田中津道路の推進は上げられている。

2、林業を中心とした専門機関とは何か？企業を考えているのか？ウッドを利用して、雇用につなげてもらいたい。

企業ではなく、国の機関移設を積極的に働きかけたい。林野庁派遣職員も活用し、実現していきたい。行政に伝えていく。

○C氏

1、総合戦略の位置づけ、仕組みがわからない。予算的には、交付税と別途にくるのか？

財源的には、1自治体に年間8500万円である。この議会の案を絞りこみ、議会の提言として、市の戦略策定に盛り込みたい。

2、奨学金の充実はいいが、帰郷した者に対する奨学金免除は、手厚すぎる。帰郷できない人が多い。

受益者負担すべきという考え方は、貴重である。

○D氏

1、教育福祉面で、お金を与えるということではなく育てる視点が必要。人間作りに知恵と経験のある方をボランティアとして活動してもらうためにお金を使っては？

ばらまき施策ではない。環境づくりのための支援。人間を育てるといふ意見は大切であり、生かしていきたい。

2、ウッドコンビナートの公園に、桜を植えて木陰を作っていただきたい。

植栽については、持ち帰って行政に伝えたい。

3、奨学金の件、通学交通費補助の施策については、通えずに日田を出てしまった人からすると、不公平感がある。

・現在、市外への通学補助はしていない。
・日田に住んで福岡への通勤が100人、通学している人もかなりいる。人口減少が進んでいく中で、日田に住んでいただきながら、通勤通学する方に支援することが必要という施策である。

○E氏

1、羽田交流館がいろんな取組をしているので、議会の協力もお願いしたい。

ホームページなどの宣伝についても、行政に伝えたい。

○F氏

1、竹田公園整備で樹木を伐採してしまっているが、今後の計画は？

樹木植樹を働きかけたい。

2、池辺、求々里、三池地区のデマンドタクシーは、ひた走り号へ乗り継ぐようになったため、以前に比べ不便になった。どうにかならないか？

個別の意見を伺った上で、改良できることは取り組んでいきたい。見直して、すべてを網羅することができるかどうかはわからないが、持ち帰らせていただきたい。

○G氏

1、奨学金の充実は専門学校も含むのか。交通費補助は可能なのか？

専門学校も含む。市外への交通費補助はない。

2、奨学金の返還免除は魅力である。拡充してほしい。

財政的な問題もあるため、できることから取り組んでいきたい。

3、ショッピングセンター、娯楽施設は、市が誘致するのか？

市が誘致ではなく、全体で取り組んだらという考え方である。

4、書かれている方策が、ばらばらのような気がするが？

政策の具体化へ向けて、雇用の安定につながっていくよう関連付けている。

○H氏

1、市会議員各位に、二期目の原田市政への期待、総合戦略の中でやりたいことをひとつあげるならどれを選ぶかを問う？

議員個人で答えることは難しい。